

Geo spatial G空間EXPO 地理空間情報科学で未来をつくる



みんな『G空間』の中にいる。

11/24. 25. 26 日本科学未来館 東京・お台場 [開催時間] 10:00~17:00 入場無料 常設展示をご覧いただくには入館料が必要です

G空間EXPO 2016 公式WEBSITE
www.g-expo.jp



■主催: G空間EXPO 2016 運営協議会 / 公益社団法人日本測量協会、一般社団法人全国測量設計業協会連合会、一般社団法人日本測量機器工業会、公益財団法人日本測量調査技術協会、一般財団法人衛星測位利用推進センター、gコンテンツ流通推進協議会、一般社団法人地理情報システム学会、内閣官房、内閣府宇宙開発戦略推進事務局、国土交通省国土政策局、国土交通省国土地理院、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構

■共催:日本科学未来館、一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会

■後援:東京都港湾局

(2016年7月1日現在)

*申請中

G空間プロジェクト

みんな「G空間」の中にいる。

最先端の技術を見て、触れて、学べる3日間

「G空間(情報)」とは、将来が期待される重要科学技術分野の一つである「地理空間情報技術」(= Geospatial Technology)の頭文字のGを用いた、「地理空間(情報)」の愛称です。
※一部、事前登録制のものもございます。あらかじめご了承ください。

G空間EXPO2016 メッセージ ゾーン



G空間社会の仕組みを知って日本の未来を体感しよう!

「G空間社会って何?」という疑問にお答えするため、G空間EXPOの導入部として、私たちの身近にあるG空間情報を利用している製品やサービス等を紹介とともに、これらを支える仕組み等を分かりやすく説明します。また、G空間社会を牽引する各界のプレーヤーや、多彩なゲストによるさまざまなステージプログラムや体験アクティビティを実施します。

G空間EXPO2016 地理空間情報 フォーラム



最新のテクノロジーを見て
触れよう!

企業・団体・機関等の展示、体験イベント等により、日本のG空間社会を支える最先端の技術やサービス等を紹介します。出展各者による高度で専門的な展示を通じ、G空間社会についてもっと知りたいといった一般の方々や、情報収集を目的としたビジネス層のニーズに対応します。

G空間EXPO2016 Geo アクティビティ コンテスト



未来につながるアイデアを、
見に行こう!

G空間情報を用いた、ユニークなアイデアや製品、技術、サービスなどについて、展示や発表を行う場です。プレゼンターは、公募により選ばれた、研究者を始めとする個人の方、また民間企業・NPO・行政機関のグループなど。参加者や来場者などが出会い、新たなアイデアが生まれる場を提供します。

G空間EXPO2016 Geo エデュケーション プログラム



G空間情報で変わる教育や暮らしを
体験しよう!

いまやタブレットやスマートフォンなどにも組み込まれているGPS、そうしたG空間情報が生活の間近にあることを体験できるプログラムが充実。教育関係者や自治体職員向けの研修会やワークショップなども開催します。

G空間EXPO2016 講演シンポジウム

G空間社会を支える技術探求と動向を聞きに行こう!



G空間社会への理解を深めるための講演・シンポジウムから、G空間社会を支える最新情報や研究成果発表、業界・技術動向の紹介など、関係各団体によりさまざまなプログラムを実施します。

日本科学未来館

〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6 Tel : 03-3570-9151

会場 アクセス



新交通ゆりかもめ (新橋駅～豊洲駅)
「船の科学館駅」下車、徒歩約5分、「テレコムセンター駅」下車、徒歩約4分

東京臨海高速鉄道りんかい線 (新木場駅～大崎駅)

「東京テレポート駅」下車、徒歩約15分



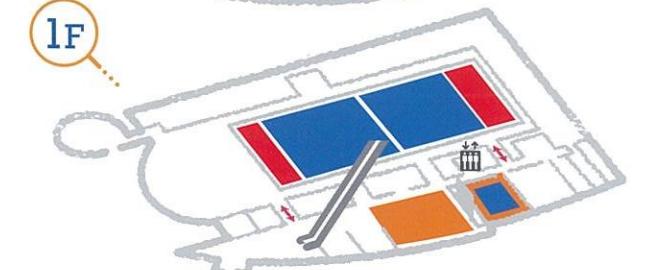
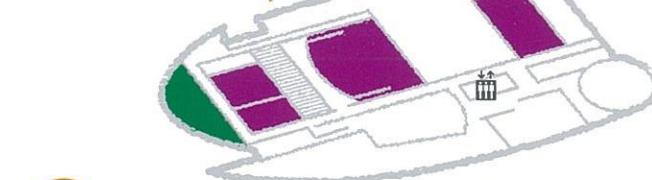
Geoエデュケーション プログラム

●イノベーションホール

●未来館ホール

●会議室1

●会議室2



講演・シンポジウム

- イノベーションホール
- 未来館ホール
- 会議室1
- 会議室2

Geoアクティビティ コンテスト

展示:

●企画展示ゾーンa・b

●コミュニケーションロビー

●プレゼンテーション(11月25日)

●多目的ルーム

表彰(11月26日):

●企画展示ゾーンb(メインステージ)

G空間EXPO メッセージゾーン

テーマ展示・メインステージ:

●企画展示ゾーンa・b

●学生フォーラム(11月26日):

●多目的ルーム